憩いの庭

北新潟キリスト教会新聞№４
2016年５月２９日(日)発行(季刊)

「主は私の羊飼い。
主は私をみどりの牧場に伏させ、
いこいの水のほとりに伴われます。」
(旧約聖書・詩篇２３篇１～２節)

『初夏の庭から』

牧師・原山康伸

過ぐる４月中旬、熊本市と周辺地域で震度７の地震が重ねて発生し、多数の死傷者と家屋倒壊、ライフラインの破損が生じました。被災された方々の生活が回復されることを祈りつつ、当教会として義援金を募り送金させていただきました。

五月となり、初夏を告げる郭公の声が響いています。ウグイスの声は、心なしか細くなってきました。教会の庭においてもツツジ、山吹、シャクナゲ、ナナカマド、大手まり、あやめ、スズラン、シラン、カルミヤ、とべらの花等・・、いっとき庭の一隅をあでやかに彩り、やがて色あいを薄め、みずからは退いてほかの草花にその席を譲っていきます。自然界のいのちの営みは絶え間なく、絶妙な秩序のもとで時をきざみ、いのちを新たにし繋いでいきます。

私たちの教会では、今年もチャペルコンサート(第４回目)を来る７月１７日(日)午後に行います。その際の音楽ゲストとともに、教会の聖歌隊(コーラス)も１～２曲歌わせていただきます。そのための曲を、作曲家でサックス奏者の日比野則彦氏が作詞作曲してくださいました。「わたしはぶどうの枝」と題するその曲は、人生の機微をぶどう栽培に見立てて、美しく繊細なメロディーによって紡がれています。以下に、その歌詞を紹介させていただきます。どうか、関心のあります方はご来会くださり、ともに練習に御参加くださるようご案内いたします。また、当日どうぞ覚えてご出席くださいますようお知らせいたします。

郭公の　　鳴き声響く　太夫浜

『わたしはぶどうの枝』

日比野則彦　作詞作曲

１．恵み豊かな春の日に　私は大きく身を伸ばし
喜び勇み　夢描いた
豊かに伸びるその枝を　農夫は短く刈り込んだ
ほんのわずかの　私を残して

２．しとしとそぼ降る梅雨の日に
私はたわわに実をならし　力に満ちて胸踊った
豊かにあふれるその実を　農夫は短く刈り込んだ
ほんのわずかの　私を残して
農夫は言う
「わたしのいのちが　豊かな実を結ぶために」

３．緑が萌える初夏の日に　私は大きく実を肥やし
豊かに栄え　富溢れた
豊かに実ったその房を　農夫は迷わず取り去った
ほんのわずかの　私を残して

４．残った最後のひと房を
農夫は大事に刈り取った
澄んだ甘さの　私のいのちを
目を上げて見よ　豊かに色づく
わたしのいのち　紡がれるいのち

５．私は豊かな実を結び　農夫のもとにいざ帰らん
あなたはいのちの与え主
わたしがあなたにとどまれば
あなたはわたしのいのちです
まことのいのちが　紡がれる
まことのいのちが　紡がれる

「わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。」
(聖書・ヨハネの福音書１５章５節)

『７９年の不思議な人生』
―振り返れば感謝―

教会員　・　星山満須美

私は昭和11年に満州の大連市で生まれました。６歳まで両親のもとで過ごした後、昭和１８年４月に小学校入学のため、親元を離れ埼玉県熊谷市の祖父母の元に預けられました。

小学校３年生の頃、戦争の状況が厳しくなり、８月１４日の深夜、空襲に遭いました。祖母と叔母(父の３番目の戦死した弟の連れ合い)、その乳飲み子と桑畑の茂みに逃げ込みましたが、翌日、自宅に戻ってみると家は焼失していました。

敗戦後、高学年になっていた私は、父親の直ぐ下の弟の家で暮らしましたが、１０人家族でした。叔母は、３０代で家事、育児、子育てをして私を含む５人の子供を分け隔てなく育ててくれました。私の９歳から１８歳までの９年間のことでした。

このような中、昭和２９年の１２月に両親、弟妹が日本に帰国しました。両親とは１２年ぶりの再会であり弟、妹とは初対面でした。私は高校３年でしたが、その時の胸中は喜びというよりは複雑なものがありました。慣れ親しんだ叔母、従兄弟、従姉妹と別れ、父の再就職で新潟市松浜に父母と弟妹で移住し新しい生活が始まりました。

ところが、新しい家族には馴染めませんでした。環境は大きく変わり私は孤立し、孤独そのものでした。両親はそんなわがままで冷戦状態の私の態度に困惑していました。ある時、余りにも扱いにくい私に怒りを爆発させた父が、私の頬を叩いたことがありましたが、しかし、その事がきっかけで私の親子関係は復活し、両親の愛を確認することができました。

２０歳を過ぎた頃、会社であるクリスチャン女性と出会い、教会で聖書を学び始めました。私は昭和３５年にイエス様を受け入れ、１年後のクリスマス礼拝で当時のヘギー宣教師から洗礼を授けていただきました。「だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。」(新約聖書Ⅱコリント５章１７節)

私は心くだかれて、家族に多大な迷惑を掛けたことをお詫びして和解することが出来、心の平安を得ました。そして、１５年間、しっかりと家族と過ごし嫁ぐことが出来たのです。

主人を天に送って９年経ちますが、主人と過ごしたのは３７年間でした。今は息子と２人で過ごしておりますが、娘夫婦家族も近くに住んでくれています。

私の人間形成期に我が子のように公平に育ててくれた叔父叔母は、私が嫁いだ後も、ずっと見守ってくれていたが、叔母が９５歳を迎えた３年程前、長野に訪ねることが出来ました。私の家族６人を紹介し、和やかな交流の時が与えられ、楽しく幸せなひと時を過ごすことが出来ました。

７９年間の不思議な人生でしたが、振り返ってみれば、神様の恵みに感謝せずにおられません。「羊のようにさまよっていましたが、今は、自分のたましいの牧者であり監督者である方のもとに帰ったのです。」（新約聖書　Ⅰペテロ２章２５節）

♪ チャペルコンサートのご案内 ♪?

日時：２０１６年7月１７日(日)
13：30 開場、14：00 開演
会場：北新潟キリスト教会
出演：日比野則彦(サックス)
ＡＹＡＫＩ(ピアノ)
日比野愛子(ソプラノ)
★どなたも、是非ご出席ください。　?♭♯
入場無料、駐車場もあります。

≪北新潟キリスト教会の集会案内(毎週)≫
主日礼拝（どなたでもご出席ください。）
日曜日　午前10：30〜12：00
教会学校（幼児・小学生の皆さんどうぞ！）
日曜日　午前 9：30〜10：00
聖書の学びと祈り会（どなたでも）
水曜日　午後 7：30〜9：00
聖書を読む会（どなたでも）
木曜日　午前10：30〜12：00

〒９５０－３１１２
新潟市北区太夫浜２０４０－１
日本同盟基督教団　北新潟キリスト教会
TEL.025(259)4491　牧師・原山康伸
＜教会ホームページ＞
http://www.kitaniigata - church.com
（旧称・松浜キリスト教会、附属さんび園同窓会事務局）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
当教会は、聖書を大切にするプロテスタント教会であり、エホバの証人(ものみの塔)や統一教会、モルモン教などとは関係がありません。安心してお出かけください。
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊